令和３年８月６日

保護者の皆様

上田市立傍陽小学校長
橋詰　文彦

上田圏域　感染警戒レベル５「特別警報Ⅱ」発出に伴うお願い

夏休みも中盤にさしかかりました。お子様方は、充実した夏休みを過ごしていることと拝察いたします。

さて、昨日上田・佐久圏域の感染警戒レベルが５に引き上げられました。県下全域でも感染警戒レベルが３～４と高い状況です。夏休み期間中ですが、下記の点にご留意くださいますようお願い致します。

記

１　感染の状況等について（県の発表より）

・デルタ株が猛威を振るっており、新規陽性者が過去に例のないスピードで増加（１週間あたりの新規陽性者数が前週比 200 人以上増加）。
※デルタ株の感染力は、従来株よりも 1.32 倍高いと推定されたアルファ株よりも、さらに **1.5 倍**高い可能性があります。
・子ども・若者や働き盛り世代の陽性者が増加し、第４波までとは異なる状況。
・高齢者の感染事例が減少し、入院率は 4 割程度。
・佐久圏域及び上田圏域の直近１週間（７月 29 日～８月４日）の新規陽性者数は、それぞれ 56 人、47 人で、急増中。
・佐久圏域及び上田圏域における感染がさらに拡大すれば、全県の医療提供体制にも大きな影響を及ぼす恐れ。

２　感染防止について（ご家族も含め）

デルタ株の高い感染力に一層の注意が必要となります。以下の点について、改めて基本的な感染防止対策をより**厳格**に行いますようお願い致します。

（１）屋内及び人との会話時は、マスクを正しく着用（不織布マスクを推奨）
（２）マスクをしていても人との距離は最低１メートルを確保
（３）屋内や車内は十分に換気（屋内では 30 分に一回以上、数分間程度窓を全開）
（４）人と同じものを触ることを避け、適切なタイミングで正しく手洗い・手指消毒
（５）ご家族でワクチン接種済みの方も上記の対策を
（６）友人宅への行き来や、人ごみへのお出かけはできるだけお控えください。

３　学校への連絡等について

（１）保健所から児童、児童の家族（同居別居を問わず）が「感染者」「濃厚接触者」「接触者」になったとの連絡があった場合、すぐに学校への連絡をお願いします。（保健所から学校への連絡はありません）。
（２）発熱等により児童がＰＣＲ検査を受ける場合も、すぐに学校にご連絡ください。また、児童のご家族（同居別居を問わず）が検査を受ける場合もご連絡ください。
（３）土日、休日、**学校閉庁日（8/10 ～ 16）**のため、学校への連絡がつかない場合は「緊急連絡」として**市役所代表２２－４１００**へ連絡をしてください。
（４）ご家庭での健康観察を「健康観察カード」を用いて確実に行ってください。8/20 の登校の際に必ず持たせてください。かぜ症状、アレルギー症状ともに学校では判断できませんので、お手数ですが医療機関の診断を受けていただき、登校には慎重なご判断をお願い申し上げます。受診の有無は健康観察カードに記入欄がありますので、ご記入をお願いします。
ご家族に発熱等の症状がみられる場合も同様に、症状が治まるまで児童の登校はお控えください。その場合、欠席扱いにはしません。

４　その他

・今後予定しております活動で、感染リスクの高い活動については、中止または延期します。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

上田市立傍陽小学校
（教頭）　小澤　歩
TEL　73-2312